

北海道知事 殿

〔設置者の名称〕 学校法人緑蔭会

〔代表者の役職〕 理事長〔代表者の氏名〕 菅沼 肇

大学等における修学の支援に関する法律第 7 条第 1 項の確認に係る申請書

○申請者に関する情報

大学等の名称	北海道医学技術専門学校
大学等の種類 (いずれかに○を付すこと)	(大学・短期大学・高等専門学校・ 専門学校)
大学等の所在地	旭川市緑が丘東 3 条 1 丁目 1 番 6 号
学長又は校長の氏名	田中 邦雄
設置者の名称	学校法人 緑蔭会
設置者の主たる事務所の所在地	旭川市緑が丘東 3 条 1 丁目 1 番 6 号
設置者の代表者の氏名	菅沼 肇
申請書を公表する予定のホームページアドレス	https://hokuisen.jp/

※ 以下のいずれかの□にレ点 (☑) を付けて下さい。

 確認申請

大学等における修学の支援に関する法律施行規則第 5 条第 1 項に基づき確認申請書を提出します。

 更新確認申請

大学等における修学の支援に関する法律施行規則第 5 条第 3 項に基づき更新確認申請書を提出します。

※ 以下の事項を必ず確認の上、すべての□にレ点 (☑) を付けて下さい。

 この申請書 (添付書類を含む。) の記載内容は、事実と相違ありません。 確認を受けた大学等は、大学等における修学の支援に関する法律 (以下「大学等修学支援法」という。) に基づき、基準を満たす学生等を減免対象者として認定し、その授業料及び入学金を減免する義務があることを承知していません。 大学等が確認を取り消されたり、確認を辞退した場合も、減免対象者が卒業するまでの間、その授業料等を減免する義務があることを承知しています。 この申請書に虚偽の記載をするなど、不正な行為をした場合には、確認を

取り消されたり、交付された減免費用の返還を命じられる場合があるとともに、減免対象者が卒業するまでの間、自らが費用を負担して、その授業料等を減免する義務があることを承知しています。

- 申請する大学等及びその設置者は、大学等修学支援法第7条第2項第3号及び第4号に該当します。

○各様式の担当者名と連絡先一覧

様式番号	所属部署・担当者名	電話番号	電子メールアドレス
第1号	事務長 林 和也	0166-65-3484	info@hokuisen.jp
第2号の1	教務主任 成田昭吾	0166-65-6358	〃
第2号の2	事務長 林 和也	0166-65-3484	〃
第2号の3	教務主任 成田昭吾	0166-65-6358	〃
第2号の4	事務長 林 和也 教務主任 成田昭吾	0166-65-3484	〃

○添付書類

※ 以下の事項を必ず確認し、必要な書類の□にレ点 () を付けた上で、これらの書類を添付してください。(設置者の法人類型ごとに添付する資料が異なることに注意してください。)

「(1)実務経験のある教員等による授業科目の配置」関係

- 実務経験のある教員等による授業科目の一覧表《省令で定める単位数等の基準数相当分》
- 実務経験のある教員等による授業科目の授業計画書（シラバス）《省令で定める単位数等の基準数相当分》

「(2)-①学外者である理事の複数配置」関係

- 《一部の設置者のみ》大学等の設置者の理事（役員）名簿

「(2)-②外部の意見を反映することができる組織への外部人材の複数配置」関係

- 《一部の設置者のみ》大学等の教育について外部人材の意見を反映することができる組織に関する規程とその構成員の名簿

「(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表」関係

- 客観的な指標に基づく成績の分布状況を示す資料
- 実務経験のある教員等による授業科目の授業計画書（シラバス）《省令で定める単位数等の基準数相当分》【再掲】

その他

- 《私立学校のみ》経営要件を満たすことを示す資料
- 確認申請を行う年度において設置している学部等の一覧

(添付書類) 経営要件を満たすことを示す資料

学校名	北海道医学技術専門学校
設置者名	学校法人 緑蔭会

I 直前3年度の決算の事業活動収支計算書における「経常収支差額」の状況

	経常収入(A)	経常支出(B)	差額(A)-(B)
申請前年度の決算	123,301,255 円	122,239,799 円	1,061,456 円
申請2年度前の決算	120,705,985 円	121,651,993 円	-946,008 円
申請3年度前の決算	119,738,532 円	113,090,322 円	6,648,210 円

II 直前の決算の貸借対照表における「運用資産-外部負債」の状況

	運用資産(C)	外部負債(D)	差額(C)-(D)
申請前年度の決算	180,146,719 円	1,230,117 円	178,277,563 円

III 申請校の直近3年度の収容定員充足率の状況

	収容定員(E)	在学生等の数(F)	収容定員充足率 (F)/(E)
今年度(申請年度)	120 人	95 人	79%
前年度	120 人	98 人	81%
前々年度	120 人	95 人	79%

(IIの補足資料)「運用資産」又は「外部負債」として計上した勘定科目一覧

○「運用資産」に計上した勘定科目

勘定科目の 名称	資産の内容	申請前年度の決算に おける金額
		円
		円
		円

○「外部負債」に計上した勘定科目

勘定科目の 名称	負債の内容	申請前年度の決算に おける金額
		円
		円
		円

備考 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とする。

様式第2号の1-②【(1)実務経験のある教員等による授業科目の配置】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第2号の1-①を用いること。

学校名	北海道医学技術専門学校
設置者名	学校法人 緑陰会

1. 「実務経験のある教員等による授業科目」の数

課程名	学科名	夜間・通信制の場合	実務経験のある教員等による授業科目の単位数又は授業時数	省令で定める基準単位数又は授業時数	配置困難
専修学校専門課程	臨床検査技師科	夜・通信	70 単位	9 単位	
		夜・通信			
(備考)					

2. 「実務経験のある教員等による授業科目」の一覧表の公表方法

https://hokuisen.jp/curriculum/

3. 要件を満たすことが困難である学科

学科名
(困難である理由)

様式第2号の2-①【(2)-①学外者である理事の複数配置】

※ 国立大学法人・独立行政法人国立高等専門学校機構・公立大学法人・学校法人・準学校法人は、この様式を用いること。これら以外の設置者は、様式第2号の2-②を用いること。

学校名	北海道医学技術専門学校
設置者名	学校法人 緑陰会

1. 理事（役員）名簿の公表方法

<https://hokuisen.jp/ryokuinkai/>

2. 学外者である理事の一覧表

常勤・非常勤の別	前職又は現職	任期	担当する職務内容 や期待する役割
非常勤	中村記念南病院 BML 検査室	2019. 4. 4～ 2021. 4. 3	財務
非常勤	北見赤十字病院	〃	財務
非常勤	医療法人社団春光台クリニック 理事・事務長	〃	人事
(備考)			

様式第 2 号の 3 【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】

学校名	北海道医学技術専門学校
設置者名	学校法人 緑陰会

○厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表の概要

<p>1. 授業科目について、授業の方法及び内容、到達目標、成績評価の方法や基準その他の事項を記載した授業計画書(シラバス)を作成し、公表していること。</p>	
<p>(授業計画書の作成・公表に係る取組の概要)</p> <p>シラバスは、平成 28 年度より作成している。 シラバスには、授業科目ごとに、担当教員名、対象学年、開講時期、単位数、コマ数、授業の概要(一般目標と到達目標を含む)授業の形式、準備学習の内容、成績評価の基準等、履修上の心得・留意点、教科書・参考図書、及び授業回ごとの履修主題と履修内容が記されている。 11～12 月に担当教員・講師に依頼し、授業計画の見直しや授業方法の改善を検討した上で編纂し、3 月中に製本化している。</p>	
<p>授業計画書の公表方法</p>	<p>学生には 4 月のオリエンテーション時に配付 https://hokuisen.jp/curriculum/</p>
<p>2. 学修意欲の把握、試験やレポート、卒業論文などの適切な方法により、学修成果を厳格かつ適正に評価して単位を与え、又は、履修を認定していること。</p>	
<p>(授業科目の学修成果の評価に係る取組の概要)</p> <p>科目履修・試験・進級・卒業規程に従い、各期末の試験により成績を評価し、単位を認定している。 成績の評価は、優・良・可・不可の 4 段階に分け、各科目とも 100 点満点とし、80 点以上を優、70 点以上を良、60 点以上を可、60 点未満を不可とし、可以上を合格としている。 なお、科目の合格状況を踏まえ、学年末に開催する教務委員会の議を経て、進級・留年の判定を行っている。 また、日常的には学生と担任がきめ細かな面談等を行い、学習意欲の把握や学校生活を送る上での問題点の改善や支援に努めている。</p>	

<p>3. 成績評価において、G P A等の客観的な指標を設定し、公表するとともに、成績の分布状況の把握をはじめ、適切に実施していること。</p>	
<p>(客観的な指標の設定・公表及び成績評価の適切な実施に係る取組の概要)</p> <p>成績の評価方法は、学生便覧及びシラバスに記載し、年度の初めに学生に伝えている。</p> <p>各期末に実施する定期試験の結果は、学生及び保護者に通知している。</p> <p>定期試験後に開催する教務委員会において、試験の結果および成績の分布状況等について確認し、情報を共有している。</p>	
<p>客観的な指標の算出方法の公表方法</p>	<p>科目履修・試験・進級・卒業規程が記された学生便覧を年度初めに配付し、説明している。</p> <p>https://hokuisen.jp/curriculum/</p>
<p>4. 卒業の認定に関する方針を定め、公表するとともに、適切に実施していること。</p>	
<p>(卒業の認定方針の策定・公表・適切な実施に係る取組の概要)</p> <p>卒業の認定は、卒業規程に従って実施している。</p> <p>卒業規程において、卒業試験の成績で全科目について100点満点の60点以上(可以上)で合格した者を教務委員会の議を経て校長が認定する。</p>	
<p>卒業の認定に関する方針の公表方法</p>	<p>科目履修・試験・進級・卒業規程が記された学生便覧を年度初めに配付し、説明している。</p> <p>https://hokuisen.jp/curriculum/</p>

様式第2号の4-②【(4)財務・経営情報の公表（専門学校）】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第2号の4-①を用いること。

学校名	北海道医学技術専門学校
設置者名	学校法人 緑陰会

1. 財務諸表等

財務諸表等	公表方法
貸借対照表	https://hokuisen.jp/ryokuinkai/
収支計算書又は損益計算書	https://hokuisen.jp/ryokuinkai/
財産目録	https://hokuisen.jp/ryokuinkai/
事業報告書	https://hokuisen.jp/ryokuinkai/
監事による監査報告（書）	https://hokuisen.jp/ryokuinkai/

2. 教育活動に係る情報

①学科等の情報

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
医療分野		専門課程	臨床検査技師科	○			
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
3年	昼	3,130時間/111単位 時間/単位	1,845 /時間	315 /時間	970 /時間	単位時間 /単位	単位時間 /単位
		3,130時間/111単位					
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
120人		95人	0人	8人	34人	42人	

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
（概要） 1 学年は講義を1095時間、校内実習を100時間実施している。 2 学年は講義を690時間、校内実習を420時間実施している。 3 学年は講義を60時間、演習を315時間、臨地実習を450時間実施している。
成績評価の基準・方法
（概要） 各期末に行う定期試験により成績を評価し、教務委員会の議を経て単位を認定している。 成績の評価は、優・良・可・不可の4段階に分け、各科目とも100点満点とし、80点以上を優、70点以上を良、60点以上を可、60点未満を不可とし、可以上を合格として単位を認定している。
卒業・進級の認定基準
（概要） 出席日数の基準を満たし、各期末に行う定期試験の成績で全科目について100点満点の60点以上（可以上）で合格した者を、教務委員会の議を経て校長が認定する。
学修支援等
（概要） 入学直後に基礎学力と学習への取り組み状況を把握するためにテストとアンケートを実施している。 3年次は9月以降毎月国家試験の模擬試験を実施し、実力の定着度を確認している。 また、医療現場で活躍している卒業生を招いた特別講演会を毎年実施し、職業意識の喚起に努めている。

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
27人 (100%)	0人 (%)	26人 (%)	1人 (%)
(主な就職、業界等) 北見保健所、旭川厚生病院 ほか			
(就職指導内容) 3 学年の 4 月に、履歴書の書き方や身だしなみ、礼儀作法等の指導も含めた就職活動のガイダンスを行っている。求人は全て公開し、応募者には必要に応じて個別の面接指導も実施している。			
(主な学修成果（資格・検定等）) 臨床検査技師、診療情報管理士			
(備考) (任意記載事項)			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
98人	8人	8.2%
(中途退学の主な理由) 進路変更・病気療養		
(中退防止・中退者支援のための取組) 成績不振者には必要に応じて補習を行い、学力面でのサポートをしている。 担任は随時個別面談を行い、学校生活における悩みなどの相談に応じている。		

②学校単位の情報

a) 「生徒納付金」等

学科名	入学金	授業料 (年間)	その他	備考 (任意記載事項)
臨床検査 技師科	200,000 円	800,000 円	353,000 円	
修学支援 (任意記載事項)				
成績上位者に対する支援制度 (1 年次授業料一部減免)				
子弟入学者支援制度 (入学金一部免除)				

b) 学校評価

自己評価結果の公表方法		
(ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法) https://hokuisen.jp/ryokuinkai/		
学校関係者評価の基本方針 (実施方法・体制)		
<p>文部科学省の「専門学校における学校評価ガイドライン」附属資料に示されている評価項目・指標に基づき、教育理念、目的、人材育成、学校運営などについて、本校教職員による自己評価を行い、その結果を学校関係者評価委員会に諮り、意見や提言を受け、報告書としてとりまとめ公表している。</p> <p>学校関係者評価委員については、規程で任期が 2 年となっており、現委員については平成 30 年度で満了となっている。本校では、自己評価の時期を 1 月としており、次期学校関係者評価委員についても、本年末を目途に選任することとしている。</p>		
学校関係者評価の委員		
所属	任期	種別
旭川医科大学病院	H31 (R1) 年度～R2 年度	企業関係者
北海道教育大学名誉教授	〃	学識経験者
老人保健施設長	〃	〃
留萌市立病院		卒業生
(前職) 吉田病院	〃	〃
旭川厚生病院	〃	企業関係者
学校関係者評価結果の公表方法		
(ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法) https://hokuisen.jp/ryokuinkai/		
第三者による学校評価 (任意記載事項)		

c) 当該学校に係る情報

(ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法) https://hokuisen.jp/
--